

生徒の感想より

・「チャンスにはおじけず立ち向かう」という言葉が一番印象に残りました。せっかくやってきたチャンスはもう1回は来ないと思うので、その1回のチャンスを逃さず、挑んでいきたいと思いました。また、一步を踏み出すことが難しいと思うけれど、まずは自分の好きなこと、夢や目標を見つけるために、いろいろな人に会って、出掛けて行って、失敗してもいいからとにかく経験をたくさん積み重ねたいと思いました。そして、人に頼らず、自分自身で考えること、勇気を持って積極的に取り組むことの大切さを知りました。自分らしい人生を送るために、思いきって行動し、自分の意見や意志をしっかり持った人になりたいと思いました。(2年生Eさん)

・自信に満ちあふれた半田先生の言葉に引きつけられました。本当にやりたい事を突きつめていくにはどうしたらよいかと、常に考えていらっしゃるように見えました。地位や学歴ではなく、やる気さえあれば一流の人になれるのだと思いました。自分の夢は具体的でないから話しにくいと思ってしまいましたが、まとまらなくてもいいから、まず、話してみようと思いました。そして、何事に対してもまず「やってみますと言えばいい」ということが、一番心に響きました。やれるかどうかは分からないけれど、まず、前向きに物を見る事が大切だと改めて思いました。(2年生Fさん)

・はじめから「できない」と思うのではなく、「できる」と思ってやれば必ず何か得られるものがあるということを学べたので、これからはできると思って、何事にも挑戦してみたいと思いました。私も半田先生のように明るく、自分らしく生きたいと思いました。人のせいにするのではなく、きちんと自分で考えて行動していきたいとも思いました。そして将来、人の役に立てる人になりたいです。(2年生Sさん)

・一番心に残ったことは、「やってみないとわからない」という言葉です。チャンスが来た時ものにするということは難しいことだと思っていたけれど、それは自分次第で決まることだということを学ぶことができました。新しいことに挑戦するのは、なかなか一人では勇気があることだと思いました。何も知らない場に一人で挑むことは本当に不安との戦いだと思います。けれど、その新しい事に挑戦するからこそ、何か得られるのではないかと思います。今、進路や将来に向けてたくさん迷い悩むことがあります。半田先生がおっしゃっていた「好きな職につけることが何より幸せだ」という言葉を聞いて、改めて自分の夢を考え、その夢を叶えたいと思いました。そしてたくさんのチャンスを与えてくださった人に感謝したいと思いました。(2年生Bさん)

・思いっきりやりがいのある職業に就きたいと思いました。そのためには、今のうちからやりたいことを見つけ、自分が興味を持ったことは自分から進んで調べたり、学習したりしていこうと思いました。自分らしく生きるには、きちんと自分の意見を持って伝えないといけないし、今の高校生活でも、文句を言うことが多いけれど、文句ばかり言っていると気持ちまで暗くなり、何も残らないと思うので、与えられたことをきちんとやろうと思いました。自分の将来について、自分だけで考えるのではなく、いろいろな人の話も聞いて、充実した将来が過ごせるように、慎重に決めていこうと思いました。(2年生Iさん)

・「自分らしく生きるには」という話は、今の自分に訴えかけてくれているような感じがしました。今の私には、自信を持つこと、自分を信じることから始めなければならないということがわかりました。今の自分は、「私だけ上手くいかない」とずっと思っていました。でも、そこで話してもらえた言葉で、その考えを変えることができたと思います。自分にも良いところがあるという考え方もありだと思いました。そして、自分の上限を作らない、「できない」のではなく、「やってみる」という思いが大切だと思いました。これからはマイナスに考えるのではなく、プラスに考えて、何事にも逃げ出さないように頑張っていきたいです。(2年生Nさん)

・すごく印象に残る言葉ばかりでした。将来は、保育の道に進もうと思っていますが、まだ少し迷っています。自分の好きなことを仕事にする。昼食が遅くなっても文句を言わないような仕事を私もゆっくりと考えたいと思いました。自分らしくとは、何事にもくじけず、諦めずにありのままの自分で生きることだと思います。将来、自分のままで、くじけず、強い人になりたいと思いました。「母なる大地」の話もとてもよかったです。前からしかチャンスはつかめないということ。「夢を叶える3ステップ」は実行していこうと思いました。(2年生Yさん)

※1年生のみなさんの感想も掲載したかったのですが、紙面の都合上割愛しました。